

令和8年度 第3学年

図画工作 評価規準

江戸川区立西一之江小学校

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	絵の具と水のハーモニー	2	筆の動かし方や水の量を変えて描くことを通して、形や色などの感じがわかっていく。 水彩絵の具や用具を使ってできる形や色、筆の動かし方でできる跡の違いなど、いろいろな表し方を工夫して表している。	絵の具遊びで描いた形や色の感じをもとに、好きな形や色、描く心地よさから思いを広げて表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品のよさや面白さ、表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	描く心地よさを味わい、いろいろな描き方を試して絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
4	ふわふわ空気 つんで つなげて	2	膨らませたビニル袋をたくさんついたり触れたりしながら、形や色、ビニル袋の感触や活動する場所の感じがわかっていく。 膨らませたビニル袋の積み方やつなぎ方など、体全体を働かせ、活動を工夫してつくっている。	膨らませたビニル袋を積んだりつなげたりしながら活動を思いつき、どのように活動をするか考えている。 膨らませたビニル袋の形や色、感触、場所などの感じについて、感じ取ったり味わったりして、自分の見方や感じ方を広げている。	膨らませたビニル袋の感触などの心地よさを味わい、表現する学習活動に進んで取り組もうとしている。
5	生まれかわった なかまたち	4	材料に触れたり変化させたりして表す形や色の組み合わせの感じがわかっていく。 材料を変化させることを試しながら、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	材料を変化させて表す形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。 材料を変化させて表す形や色のよさや美しさ、表し方から自分の見方や感じ方を広げている。	材料を変化させて表すことに興味をもち、立体に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5	カラフルねん土でマイグッズ	4	カラフル粘土をつくりながら、形や色の感じがわかっている。 これまでの経験を生かし、紙粘土に色をつけて形づくりながら、使ってたのしいものの表し方を工夫して表している。	カラフル粘土でできる形や色の感じや自分のイメージから、使ってたのしいものを思いつき、どのように表すか考えている。 つくったものを生活の中で使うことから、形や色のよさや美しさ、いろいろな表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	つくる喜びを味わい、カラフル粘土で使ってたのしむものをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
6	かげのへんしん	2	影との関わりを通して、影の形や変化した感じがわかっている。 見つけた影をもとに、影をつけたしたり組み合わせたりするなどして、手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	影との関わりを通して、影の形や変化した感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 さまざまな影のよさや面白さを味わい、自分の見方や考え方を広げている。	友達と協力しながら、影を変化させる学習活動に進んで取り組もうとしている。
6	光サンドイッチ	4	光を通す材料を扱ったり形を変えたりしながら、光があたるときの材料の形や色などの感じがわかっている。 光や影を意識して、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたりして表し方を工夫して表している。	光を通した材料の形や色の感じや組み合わせから感じたことをもとに表したい飾りを思いつき、どのように表すか考えている。 光を通した材料の形や色に着目し、自分や友達の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	光を通したときの材料や飾りの美しさ味わい、飾りをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
7	けずってつけて わたしたちの形	2	粘土の削ったりつけたりする行為を通して、粘土でできる形の感じがわかっている。 手や指、道具を使い、粘土の表し方を工夫して表している。	削ったりつけたりしながら、どんな形にしたいか、どのように表すか考えている。 いっしょにつくっている友達の作品や、他のグループの作品からよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい、削ったりつけたりして立体に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9	すてきな色で すてきな花を	2	好きな色の絵の具を選び、身のまわりにある花を絵に表すことを通して、表れる形や色などの感じがわかっている。 表したい感じに合わせて、絵の具の色の組み合わせや、筆の動かし方を工夫して表している。	花の形や色、匂いなど、感じたことをもとに、自分の表したい花の形や色を見つけ、どのように表すか考えている。 絵の具の色の組み合わせ方や筆の動かし方の工夫によって表れる形や色などのよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	描く心地よさを味わい、好きな色で花を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
9	にじんで広がるものごと	4	クレヨンやパスで描いた形の中に絵の具をたらしにじみをつくりながら、形や色などの感じがわかっている。 にじみでできる形や色やそれらの組み合わせをいろいろ試して、表し方を工夫して表している。	にじみでできた形や色の感じから自分のイメージをもち、表したいことやお話を思いつき、どのように表すか考えている。 自分や友達作品を見て、よさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	にじみを生かして自分の世界を表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
10	ようこそ！アミワールド	2	網に触れたり、場所に関わったりしながら、その形や色などの感じがわかっている。 網を広げたり、ねじったり、くるんだり、結んだりして手や体全体を十分に働かせ、活動を工夫してつくっている。	大きな網をいろいろな場所にかけることからイメージを広げ、活動を思いつき、どのように活動するか考えている。 自分や友達活動のよさや面白さを感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	友達と協力しながら、網を使った学習活動に進んで取り組もうとしている。
10	このカタチ へんしんすると	2	表と裏で絵が変身するクイズを通して、同じ形でも見る人によって違って見えるおもしろさに気づき、形や色の感じがわかっている。 表したいクイズの絵に合わせて、描き方を工夫して表している。	見方を変えることから描きたい絵の裏の絵を思いつき、どのように表すか考えている。 クイズを通して、友達作品の表し方について感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	友達アイデアや作品のよさに気づき、つくった作品で互いにクイズをたのしむ学習活動に進んで取り組もうとしている。

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10	みんなで作ろうねん土ランド	4	粘土に触れたり動かしたりすることを通して、粘土でできる形の感じがわかっていく。 握る、ひねる、積み上げる、つなげるなど、手のさまざまな部分を使い、粘土の表し方を工夫して表している。	粘土の感触や働きかけてできた形などからイメージを広げ、表したい「ねん土ランド」を思いつき、どのように表すか考えている。 つくりながら自分や友達の表し方のよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	自他の感覚やイメージを共有しながら、友達と協力し、粘土でつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
11	ためしてあそんでマグネット	4	磁石の働きをもとに箱や色紙など身近な材料を組み合わせながら、形や色などの組み合わせの感じや動きの特徴がわかっていく。 箱や色紙などの材料や用具を適切に扱うとともに、手や体全体を十分に働かせ、自分の表したいおもちゃに合わせて表し方を工夫して表している。	箱や色紙、身近な材料などの組み合わせ方や磁石の特徴から感じたこと、想像したことから表したいことを見つけ、動きや形や色などを生かしながらどのように表すか考えている。 自分や友達の作品の造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	つくりだす喜びを味わい、磁石の働きを生かしたおもちゃをつくる学習活動に進んで取り組もうとしている。
11	未来にタイムスリップ	4	夢をかなえた瞬間を思い浮かべ、その場面に合ったポーズと形や色の感じがわかっていく。 描画材料を使った経験を生かし、夢をかなえた瞬間の場面に合わせて表し方を工夫している。	自分が夢をかなえた場面を思いつき、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品の造形的なよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	自分の夢を絵に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。
12	トントンくぎ打ち コンコンビー玉	4	金づちを使って釘を打ったり、材料を打ちつけたりしながら、形や色の感じがわかっていく。 釘や金づちを適切に扱い、釘の打ち方や材料のつけ方を工夫して表している。	ビー玉が転がるコースを考えながら、つくりたいものの発想を広げ、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、転がるとたのしい仕組みを考えている。 自分や友達がつくったコースで遊び、それぞれのよさや面白さを感じ取り、自分の見方や考え方を広げている。	釘を打つ感触を味わい、友達と協力して、コースをつくったりつくったコースで遊んだりする学習活動に進んで取り組もうとしている。

月	題材名	時数	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	えっへん！ わたしが主人公です	2	ジョアン・ミロの「耕作地」に描かれた架空の生き物を主人公にして絵を描きながら、形や線、色などの感じがわかっていく。 気に入った架空の生き物の表し方を工夫して表している。	気に入った架空の生き物の形や線、色などの感じをもとに、自分なりのイメージをもってお話を考えたり、絵を描いたりしている。 気づいたことや想像したことについて、友達と話し合い、自分の見方や考え方を広げている。	想像をしたことを描いたり、友達と互いの考えを話し合ったりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
1	のこぎりザクザク っ ないでつけて	4	のこぎりで角材を切りながら、いろいろな角材の形の感じがわかっていく。のこぎりの扱いに慣れ、安全な持ち方や切り方ができて、木切れの組み合わせ方を工夫して表している。	切ってできた形の感じから想像を広げ、つくりたいものを思いつき、どのように組み合わせるかを考えていく。 自分や友達の作品のよさや面白さ、いろいろな表し方などについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	木の感触を味わい、のこぎりで角材を切り、木片を組み合わせる学習活動に進んで取り組もうとしている。
2	うつしてふえるよ で こぼこさん	4	身近にある凹凸のある材料を集めたり、版にして紙に写したりすることを通して、表れる形や色の感じがわかっていく。 身近にある凹凸のある材料を組み合わせた版のつくり方や、インクの色を組み合わせ方や写し方を工夫して表している。	「でこぼこさん」を想像して版の形を考えたり、イメージを広げて写し方を考えたり、写したのから想像を広げたりしている。 友達と作品を見せ合い、よさや面白さ、いろいろな表し方を感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	身近な材料の凹凸に関心をもち、「でこぼこさん」をつくったり写したりする学習活動に進んで取り組もうとしている。
3	わくわく！ スーパー ランドセル	6	ランドセルの中の様子を想像して表す活動を通して、材料の形や色などの感じがわかっていく。 ランドセルの中の様子を想像して表す活動を通して、これまでの経験を生かし、表したいことに合わせて表し方を工夫して表している。	ランドセルの中の様子について想像したことから材料などを生かし、表したいことを見つけ、どのように表すかを考えていく。 自分や友達のランドセルの工夫や造形的なよさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	自分や友達の作品のよさやつくりだす喜びを味わい、想像の世界をランドセルの中に表す学習活動に進んで取り組もうとしている。